

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成16年12月2日(2004.12.2)

【公表番号】特表2001-526552(P2001-526552A)
【公表日】平成13年12月18日(2001.12.18)
【出願番号】特願平9-534535
【国際特許分類第7版】
B 2 6 B 21/44
【FI】
B 2 6 B 21/44 B

【手続補正書】
【提出日】平成16年3月22日(2004.3.22)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書



平成 16 年 3 月 22 日

特 許 庁 長 官 殿

1 事 件 の 表 示

平成 9 年特許願第 5 3 4 5 3 5 号

2 発 明 の 名 称

改良されたガードを備えたシェービング装置

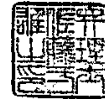
3 補 正 を す る 者

ザ、ジレット、カンパニー

4 代 理 人

東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番 3 号
協和特許法律事務所内
[電話 東京 (3211)2321 大代表]

6428 弁理士 佐 藤 一 雄



5 補 正 命 令 の 日 付

発送日 平成 年 月 日

6 補 正 に よ り 減 少 す る 請 求 項 の 数 1 4

7 補 正 対 象 書 類 名 請 求 の 範 囲

8 補 正 対 象 項 目 名 請 求 の 範 囲

9 補 正 の 内 容

請求の範囲を別紙の通り補正する。



方 式 査 査



請 求 の 範 囲

1. ハウジングと、
前記ハウジングに取り付けられた1つまたはそれ以上の刃と、
前記ハウジングの前記刃の後方のキャップと、
前記ハウジングの前記刃の前方のガード構造と、を有し、前記ガード構造は、
前記刃の前方のユーザの皮膚に係合する複数の可撓性皮膚係合突出部と、前記可
撓性皮膚係合突出部の後方および前記1つまたはそれ以上の刃の前方にシェーピ
ング補助剤を供給するように配置された水溶性シェービング補助合成物とを有す
るシェービング装置。
2. 前記1つまたはそれ以上の刃は、前記ガード構造のすぐ後方に第1の刃
を有し、前記ガード構造は、前記第1の刃の刃の露出を定めるバックストップ部
材を有する請求項1に記載のシェービング装置。
3. 前記可撓性皮膚係合突出部は、前記刃に平行に延びている可撓性フィン
を有する請求項1に記載のシェービング装置。
4. 前記水溶性シェービング補助合成物は、前記1つまたはそれ以上の刃の
長さに関して干渉されずに延びている皮膚接触面を有する請求項1に記載のシェ
ービング装置。
5. 前記1つまたはそれ以上の刃は、前記ガード構造のすぐ後ろに第1の刃
を有し、前記ガード構造は、前記前記ハウジングの第1の刃の露出を定めるバッ
クストップ部材を有する請求項4に記載のシェービング装置。
6. 前記ガード構造は、前記ハウジングに固定される剛性のベースを有し、
前記可撓性皮膚係合突出部は、前記剛性ベースに取り付けられた可撓性材料に設
けられている請求項1に記載のシェービング装置。
7. 前記水溶性シェービング補助合成物は、前記剛性ベースに取り付けられ、
前記1つまたはそれ以上の刃のほぼ全体にわたって干渉されないように延びてい
るとともに前記可撓性皮膚係合突出部分の後ろに配置されている皮膚接触面を有
する請求項6に記載のシェービング装置。
8. 前記1つまたはそれ以上の刃は、前記ガード構造のすぐ後ろに第1の刃

を有し、前記ガード構造は、前記前記ハウジングの第1の刃の露出を定めるバックストップ部材を有する請求項7に記載のシェービング装置。

9. 前記皮膚係合突出部は、ほぼ前記1つまたはそれ以上の刃の長さにわたって延びる同じ断面を有し、前記剛性ベースと前記可撓性材料部品は、同時に押出し成形される請求項6に記載のシェービング装置。

10. 前記皮膚係合突出部分は、前記剛性ベースに成形された可撓性材料部品に設けられている請求項6に記載のシェービング装置。

11. 前記可撓性皮膚係合突出部は、前記剛性ベースに接着するように固定された可撓性材料部品に設けられている請求項6に記載のシェービング装置。

12. 前記水溶性シェービング補助合成物は、前記ガード構造内の空洞内に収容され、前記ガード構造は、前記シェービング補助合成物から前記可撓性皮膚係合突出部の後ろの場所まで延びている溝を有する請求項1に記載のシェービング装置。

13. 前記可撓性皮膚係合突出部は、前記1つまたはそれ以上の刃にほぼ平行に延びている可撓性フィンを有する請求項1に記載のシェービング装置。

14. 前記フィンには、前記刃に対して異なる角度を向いているフィンセグメントが設けられている請求項3に記載のシェービング装置。

15. 前記剛性ベースは、熱可塑性材料でつくられており、前記熱可塑性材料は、ポリスチレン、高衝撃ポリスチレン、ポリプロピレン、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン、ポリカーボネート、ノリル、ナイロンを含むグループの部材である請求項8に記載のシェービング装置。

16. 前記1つまたはそれ以上の刃はばね偏寄されている請求項1に記載のシェービング装置。

17. 前記ハウジングは、ハンドルに関して回転可能に取り付ける構造を有する請求項1に記載のシェービング装置。

18. 前記可撓性皮膚係合突出部は、皮膚拡張効果を提供するパターンである請求項3に記載のシェービング装置。

19. 前記水溶性シェービング補助剤は、前記ハウジングに直接取り付けられる請求項1に記載のシェービング装置。

20. 前記可撓性皮膚係合突出部は、2色の射出成形によって前記ハウジングに直接接続されている請求項1に記載のシェービング装置。

21. ハウジングと、

前記ハウジングに取り付けられた1つまたはそれ以上の刃と、

前記ハウジングの前記刃の後方のキャップと、

前記ハウジングの前記刃の前方のガード構造と、を有し、前記ガード構造は、前記1つまたはそれ以上の刃の前方のユーザの皮膚にシェービング補助剤を供給するように配置された第1の水溶性シェービング補助合成物を含み、

前記キャップは、前記1つまたはそれ以上の刃にシェービング補助剤を供給するように配置された第2の水溶性シェービング補助合成物を含み、

前記第1および第2の水溶性シェービング補助合成物は第1および第2の使用指示機能を有するシェービング装置。

22. 前記第1および第2の使用指示機能は、異なる速度の使用指示機能を有する請求項21に記載のシェービング装置。